

# Shokuhin News -2006 April-

神戸大学 農学部 生物機能化学科 食品・栄養化学研究室

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1 電話 078-803-6553 Fax 078-803-6553

e-mail: shoku@kobe-u.ac.jp http://www.kobe-u.ac.jp/shokuhin

## News



### 卒業・修了おめでとう

3月24日(金)、平成17年度の卒業式が行われた。LANSでは半田真須美と写真を撮りたいと長蛇の列ができたらしい。さすが食品のクールビューティー！



後列右から尚偉涛、李春、藤原慎司、前列右から呂雲閣、半田真須美、難波里衣(以上'05年度修)、中川和鷹('05年度卒)



研究室では卒業生との涙の別れが。。左から Das Swadesh('05年度博)、伊藤千夏(M2)、大井直美(D2)

### ひっそりと横浜鶴見区会

J-オイルミルズとコココーラに勤めるOBらによって横浜鶴見区会がひそかに行われた。メンバーは足立秀哉('96年度修)、山下貴稔('97年度修、現在博士課程在籍)、佐野貴士('00年度修)+α。今後の活躍に期待したい。

今度は写真を送ってください！

### 岡本真弓 学会デビュー！

3月の日本農芸化学会で岡本真弓(M1)が口頭発表を行った。直前の緊張は何のその、しっかりと発表を終えた。

色々とおハプニングはありましたが、初めての学会発表をなんとか無事に終えることができ、ほっとしました。みんなで頑張った実験を、このような形で発表することができて、よかったです。学会発表はとても良い経験になり、このような機会を与えていただいたことを嬉しく思います。金沢先生、橋本先生、後藤さんを始め、一年間一緒に実験した先輩方、支え励ましてくださった先輩方、本当にありがとうございました。これからも、頑張ります!!

岡本真弓

学会最終日前日、京都駅前では食品、開発、生化、保蔵のOB・OGを交えた懇親会(単なる飲み会)が開催された。生化代表は、いまだ新婚熱々の鶴田宏樹先生、保蔵代表は、仙台のキノコ魔術師(?)、湊健一郎先生。



左から橋本堂史('01年度博)、榊原啓之('01年度博)



佐野貴士さん('00年度修)



左から古屋敷隆さん('01年度修)、福田伊津子さん('04年度博)

来年度は東京農業大学(3月24日~27日)です。関東会や横浜鶴見区会も誘って、盛り上がりましょう!

♪ Welcome ♪

ルーマニアから研究員として Vicas Simona が来日。食品・栄養化学研究室のメンバーとして9月までの滞在となる。Simona(シモナ)から一言。

I want to thank you very much, by this way, Prof. Kazuki Kanazawa, because he accepts me to work in his laboratory. Almost, I want to thank you very much Assistant Prof. Takashi Hashimoto, because he helps me and he is very patient with me. All the students from this labora-

tory are very kindly with me and I hope we will work together very well. Thank you very much to agree me in your laboratory.  
“Domo Arigato”.

### ！ 今月の新製品！

(株)ポッカコーポレーション、別所宏昭さん('02年度卒, '04年度開発修)の手掛けた商品が発売されました！



左から、アクアリモーネ、キレートレモンデイケア、おいしさまる搾りレモンです。是非おためし下さい。

### 来月の Shokuhin News

ゴールデンウィーク恒例行事である BBQ パーティーの模様をお伝えします。

### Events

5月7日(日)にいつもの場所で BBQ パーティーを開催します。参加していただけるOB・OGの方は [shoku@kobe-u.ac.jp](mailto:shoku@kobe-u.ac.jp) までご連絡ください。飛び入り参加、2 次会のみ参加も大歓迎ですので、直前の場合は 090-7112-5515(大井)または 090-9625-3101(後藤)までご連絡下さい。

### 論文・学会報告

学術論文)

○Das SK, Hashimoto T, Baba M, Nishino H, Komoto A and Kanazawa K. Japanese kelp (Kombu) extract suppressed the formation of aberrant crypt foci in azoxymethane challenged mouse

colon. J. Clin. Biochem. Nutr., 38, 119-125, 2006.

学会発表)

日本農芸化学会2006年度大会(京都女子大学)2006年3月25-28日

○難波里衣、橋本堂史、野村政明、鈴木宏一、金沢和樹「カフェイン構造類似化合物(エチルキサンチン)の細胞周期開始阻害活性効果について」講演要旨集、p.66

○勝間田真一、藤岡舞子、上原万里子、鈴木和春、金沢和樹、武田健、石見佳子「Daizein とその代謝産物の骨量現象抑制効果の差異」講演要旨集、p.73

○朴成源、橋本堂史、金沢和樹「収穫後野菜の紫外線照射によるポリフェノールの増産」講演要旨集、p.75

○岡本真弓、橋本堂史、後藤美保、藤原慎司、永井雅、奥西勲、金沢和樹「わさび葉の抗酸化活性について」講演要旨集、p.222

### 編集後記

4 月に入り研究室に新しいメンバーが加わりました。HPLC の練習をがんばっているのを見ると、自分もがんばろうと思う今日この頃です(後藤)。